

# 公会計事業別財務書類分析シート

事業類型： 固定資産整備型

決算対象年度： 令和03年度 対象年月： 令和 4年 3月  
 会計： 一般会計  
 局： 県土整備局  
 所属： 県土整備局道路管理課・道路整備課（直通 045-210-6355・6431）  
 公会計事業： 道路費

## 1 主な事業内容

- ・各種道路施設の点検や維持修繕、耐震対策など、適正な維持管理を行う。
- ・通学路の安全対策や歩道の整備、交差点の改良等を行う。
- ・道路の新設、現道の拡幅及び線形改良を行う。
- ・鉄道と道路の平面交差による道路交通障害箇所の立体交差化を図る。
- ・都市計画道路の新設・改良を行う。

## 2 行政コスト及び純資産変動計算書

(単位：千円)

科目	R01決算	R02決算	R03決算	R01-R02増減率	R02-R03増減率
経常費用	40,043,724	38,564,028	38,571,884	△3.7%	0.0%
人件費	2,635,840	2,444,438	2,450,972	△7.3%	0.3%
物件費等 ※	33,612,230	33,059,679	33,661,339	△1.6%	1.8%
物件費	4,131,291	4,712,481	5,116,792	14.1%	8.6%
維持補修費	8,202,136	7,542,676	7,978,200	△8.0%	5.8%
減価償却費	21,266,767	20,773,696	20,542,170	△2.3%	△1.1%
移転費用 ※	463,491	358,496	308,455	△22.7%	△14.0%
補助金等	335,184	195,692	143,877	△41.6%	△26.5%
社会保障給付	-	-	-	-	-
経常収益	1,021,184	972,756	967,337	△4.7%	△0.6%
使用料・手数料	831,888	829,037	848,408	△0.3%	2.3%
その他	189,296	143,719	118,929	△24.1%	△17.2%
純経常行政コスト(経常収益-経常費用) ①	△39,022,540	△37,591,271	△37,604,547	3.7%	0.0%
臨時損失	130,708	3,256,034	4,608	2,391.1%	△99.9%
臨時利益	5,392	-	527,932	皆減	皆増
純行政コスト(①-臨時損失+臨時利益)	△39,147,856	△40,847,306	△37,081,223	△4.3%	9.2%
財源	6,199,144	5,680,501	4,291,149	△8.4%	△24.5%
税金等	73,055	55,770	28,951	△23.7%	△48.1%
国等補助金	6,126,089	5,624,731	4,262,198	△8.2%	△24.2%
本年度差額	△32,948,713	△35,166,805	△32,790,074	△6.7%	6.8%
一般財源充当調整額	53,358,746	54,297,894	54,143,652	1.8%	△0.3%

(注) ※印の下位科目は、内訳を抜粋しているため、合計が一致しない場合がある。

## 3 貸借対照表

(単位：千円)

科目	R02決算	R03決算	増減率	科目	R02決算	R03決算	増減率
【資産の部】				【負債の部】			
固定資産	636,059,453	627,638,485	△1.3%	固定負債	333,243,029	302,186,608	△9.3%
有形固定資産	635,933,277	627,513,804	△1.3%	県債	331,896,016	300,909,809	△9.3%
事業用資産	655,485	658,284	0.4%	長期未払金	-	-	-
土地	640,799	644,608	0.6%	退職手当引当金	1,347,013	1,276,799	△5.2%
建物	30,634	30,634	0.0%	損失補償等引当金	-	-	-
建物減価償却累計額	△15,947	△16,958	6.3%	その他固定負債	-	-	-
工作物	-	-	-	流動負債	29,315,011	30,602,309	4.4%
工作物減価償却累計額	-	-	-	県債	29,140,738	30,436,712	4.4%
その他	-	-	-	未払金	-	-	-
建設仮勘定	-	-	-	賞与等引当金	174,273	165,597	△5.0%
インフラ資産	635,257,796	626,740,692	△1.3%	預り金	-	-	-
土地	185,855,289	188,789,212	1.6%	その他流動負債	-	-	-
建物	15,593,125	15,593,125	0.0%				
建物減価償却累計額	△8,070,910	△8,491,278	5.2%	負債合計	362,558,040	332,788,917	△8.2%
工作物	1,263,772,315	1,264,839,300	0.1%	純資産合計	273,501,681	294,852,000	7.8%
工作物減価償却累計額	△893,994,538	△914,106,764	2.2%	負債及び純資産合計	636,059,721	627,640,917	△1.3%
その他	-	-	-				
建設仮勘定	72,102,516	80,117,098	11.1%				
物品	19,995	114,828	474.3%				
無形固定資産	118,086	117,393	△0.6%				
投資その他の資産	8,090	7,288	△9.9%				
流動資産	268	2,432	808.4%				
資産合計	636,059,721	627,640,917	△1.3%				

(注) 負債の部における未払費用、前受金、前受費用は、その他流動負債に含む。

## 4 事業分析

### ① 行政コスト計算書及び純資産変動計算書(経常費用の経年比較)

主な増減(R02-R03の比較)は、維持補修費が435.5百万円(5.8%)増加しています。要因としては、令和3年度は令和2年度末に国から交付決定を受けた「防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策」に係る事業を集中的に実施したことによるものです。

### ② 貸借対照表(資産の部)

R03決算の内訳は、工作物が3,507.3億円で、資産の55.9%を占めています。そのほか、土地が1,894.3億円、建設仮勘定は801.2億円となっています。

### ③ 貸借対照表(負債の部)

R03決算の内訳は、県債が3,313.5億円で、負債の99.6%、退職手当引当金が12.8億円で0.4%を占めています。

### ④ 貸借対照表(純資産合計)

R03決算では、資産合計6,276.4億円から負債合計3,327.9億円を差し引いた2,948.5億円が純資産合計となり、純資産比率(純資産合計/資産合計)は47.0%です。

### ⑤ 貸借対照表(資産の経年比較)

主な増減(R02-R03の比較)は、建設仮勘定が80.1億円(11.1%)増加しています。要因としては、綾瀬スマートインターチェンジの整備を実施したことなどによるものです。